

学校だより

しらかわ



飯豊町立添川小学校

2020. 10. 28

第13号

いきいき なかよく ほこりを持って

## 一人一人が輝いた学習発表会

10月24日（土）、学習発表会が行われました。例年なら、「高砂会」や「畑の先生」等、お世話になっている方々をご案内しましたが、今年は保護者のみの参観にさせていただきました。会場の体育館のソーシャルディスタンス、消毒液の設置、児童も透明マスク等着用（PTA予算を使わせていただきました）のうえで実施しました。今年の2学期は、どうしても行事と行事の間隔が狭く、周到的な用意をしても、取組期間は短くなります。そんな条件の中で、できる限りの学習発表に取り組んできました。

当日は、どの学年も素晴らしい出来映えでした。また、練習においても、台詞や大道具・小道具、言い方や動き、表情等、どの学年の子ども達も考え、工夫して取り組んできました。このことから、保護者の感想や教職員の反省からも、子ども達の素晴らしい成長が見られたという声を多数いただきました。このことは、「自分事～気づき・考え・行動する～」が、学習発表会でも成果として表れたと思います。

また、今年度初めての全校合唱「この星に生まれて」が毎朝、各教室で歌われ、本番でも美しいハーモニーでした。学校中に歌声が響く喜びを、深く感じることができました。



1年「やるきとげんき、1ねんせい」

2年「あったらいいな こんなはこ」

3年「3年生の一日」



4年「小さな音楽隊 スマイル」

5年「明日は、音楽会」

6年「夢のイーハトーブ」

【ご紹介】 中川 里賀子 先生 が、令和2年度学習指導員（非常勤）として10月15日（木）より着任しました。川西町にお住まいの先生です。どうぞよろしく願いいたします。

【おめでとう】 山形県小学生陸上競技交流大会

(敬称略) 女子6年100m 第1位 塚田 ひより (記録 14秒11)

令和2年度防犯作品コンクール ポスターの部

佳作 5年 尾形 実莉 佳作 6年 横澤 芽彩

<ミニコラム> 子どもの心とことばを育てるために (その7)

## アダルトチルドレンと共依存

一般的に、父親が不在がちだと母親は孤独感や不安を感じます。父親が不在がちという理由だけでなく、アルコール依存、強すぎる父親、逆に育児への無関心も、母親に孤独感や不安を感じさせます。

このとき、母親は育児不安になるか、または、母親の子どもへの依存などの形で、その歪みが表れてきます。特に、子どもが男の子の場合は、異性ということもあり、母と子の結びつきは強いものになります。(子どもが女の子の場合は、同性ということもあり、反発する力がはたらきやすいようです。)

その結果、子ども(特に男の子)は、過剰に背伸びをして母親を守ろうとしたり、母親にとって全く手のかからない「いい子」を演じたりします。こうして、子どもに依存する母親と母親から離れられない子どもとの「共依存」の関係になるのです。それは、子どもの自立のために望ましいことではありません。

このように、子ども時代から、大人の役割をせざるを得ない状況で育った子ども、それを「アダルトチルドレン」と呼びます。一説によると、日本人男子の多くはアダルトチルドレンだという人もいます。青年期になってもその役割意識から離れられず、母親に全く反抗できずに離れられない「マザーコンプレックス」につながることもあります。

そうならないために、父親(または家族等)は母親の不安や寂しさを受け止めることが大切です。母親が安心することによって、子どもは安心して自分の成長に専念でき、自立につながるのです。

文献:『忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス』、明橋大二著、1万年堂出版

## 11月の予定

1	日		11	水		21	土	添川読書の日
2	月	収穫祭 B日課開始	12	木	ALT(6年)	22	日	
3	火	文化の日	13	金		23	月	勤労感謝の日
4	水	修学旅行(5・6年)(~11/5)	14	土	やまがた教育の日	24	火	ALT(3・5・6年) 委員会活動
5	木	修学旅行 ALT(3年)	15	日		25	水	
6	金	PTA事務局会	16	月	学校林活動	26	木	ALT(6年)
7	土		17	火	ALT(4・5・6年) 全校国語テスト	27	金	全校算数テスト
8	日		18	水		28	土	
9	月	学習強調週間(~11/27) 冬季スクールバス運行開始	19	木	ALT(5年)	29	日	
10	火	ALT(5・6年)	20	金	学校研究研修会(4時限)	30	月	読書週間(~11/27) 全校読書

<御 礼>

飯豊町交通安全母の会様より交通安全グッズ(光るストラップ)を、西置賜地区保護司会様よりポケットティッシュを、全校生にいただきました。また、特別養護老人ホームひめさゆり荘様より、朝日写真ニュースを引き続きご寄贈いただいております。誠にありがとうございます。